

公営企業の抜本的な改革の取組状況(令和5年3月31日時点)

団体名	業種名	事業名	施設名
観音寺市	下水道事業	公共下水道	—

実施状況

抜本的な改革の取組						現行の経営体制を継続	
事業廃止	民営化・民間譲渡	地方独立行政法人への移行	広域化等	民間活用			
				指定管理者制度	包括的民間委託		PPP/PFI方式の活用
			●		●		

抜本的な改革の取組状況

取組事項 (下水道事業) 広域化等

実施済	<p>(実施類型)</p> <p>● 汚水処理施設の統廃合</p> <p>● 処理場廃止あり</p> <p>● 処理場廃止なし</p>	<p>(取組の概要)</p> <p>観音寺市では観音寺市衛生センターで尿及び浄化槽汚泥を処理しているが、処理が困難な浄化槽汚泥の増加や施設の老朽化に伴う能力低下により、搬入量が処理能力を上回っている。一部を域外処理(県外搬出)することで対応しているが、域外処理費用や施設の老朽化による設備更新費用の増加などの課題を抱えている。そのため、新たに希釈水槽を整備し、衛生センターで受け入れたし尿及び浄化槽汚泥を希釈し、下水道へ投入する共同化を進めている。</p>	<p>(実施(予定)時期)</p> <table border="1"> <tr> <td>令和</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>6</td> <td>4</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>年</td> <td>月</td> <td>日</td> </tr> </table>	令和			6	4	1	年	月	日
令和												
6	4	1										
年	月	日										
実施予定	<p>● 公共下水・流域下水の統合</p> <p>● 公共下水同士との統合</p> <p>● 集落排水・公共下水との統合</p> <p>● 特環下水と公共下水との統合</p> <p>● その他</p> <p>● 汚泥処理の共同化</p> <p>● 維持管理・事務の共同化</p> <p>● 最適な汚水処理施設の選択(最適化)</p>	<p>(取組の効果額)</p> <p>60 百万円(年)</p>	<p>(取組の効果額内訳)</p> <p>①建設改良費 年▲18百万円 ②人件費 年▲10百万円 ③維持管理費 年▲32百万円</p>									
検討中	<p>(取組の概要)</p>	<p>(検討状況・課題)</p>										

取組事項 民間活用(包括的民間委託)

実施済	<p>(取組の概要)</p> <p>● 薬剤の発注業務等を受託者が行うことによる業務の軽減を図る</p>	<p>((実施済のみ)性能発注内容)</p> <p>● 薬品の調達、設備機器のオイル交換、環境測定業務及び除草・剪定作業</p>	<p>(実施(予定)時期)</p> <table border="1"> <tr> <td>平成</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>18</td> <td>4</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>年</td> <td>月</td> <td>日</td> </tr> </table>	平成			18	4	1	年	月	日
平成												
18	4	1										
年	月	日										
実施予定	<p>(取組の効果額)</p> <p>10 百万円(年)</p>	<p>(取組の効果額内訳)</p> <p>①人件費 年▲15百万円 ②消耗品等 年▲4百万円 ③委託費 年 9百万円</p>										
検討中	<p>(取組の概要)</p>	<p>(検討状況・課題)</p>										

公営企業の抜本的な改革の取組状況(令和5年3月31日時点)

団体名	業種名	事業名	施設名
観音寺市	下水道事業	農業集落排水施設	—

実施状況

抜本的な改革の取組							現行の経営 体制を継続 ●
事業廃止	民営化・ 民間譲渡	地方独立 行政法人 への移行	広域化等	民間活用			
				指定管理者 制度	包括的 民間委託	PPP/PFI方式 の活用	

現行の経営体制・手法を継続する理由、今後の方向性

抜本的な改革に取り組みず、現行の経営体制・手法を継続する理由及び現在の経営状況・経営戦略等における中長期的な将来見通しを踏まえた、今後の経営改革の方向性

下水道への接続は、接続するために必要な距離及び地形等の条件から見込まれる整備費と事業規模が小さいことを考慮し、推進していない。しかし、今後接続人口の減少が見込まれるため、処理区域の統合や、合併浄化槽による汚水処理区域への見直しを行う等、施設の統廃合を含めた抜本的な改革を将来的に検討する。